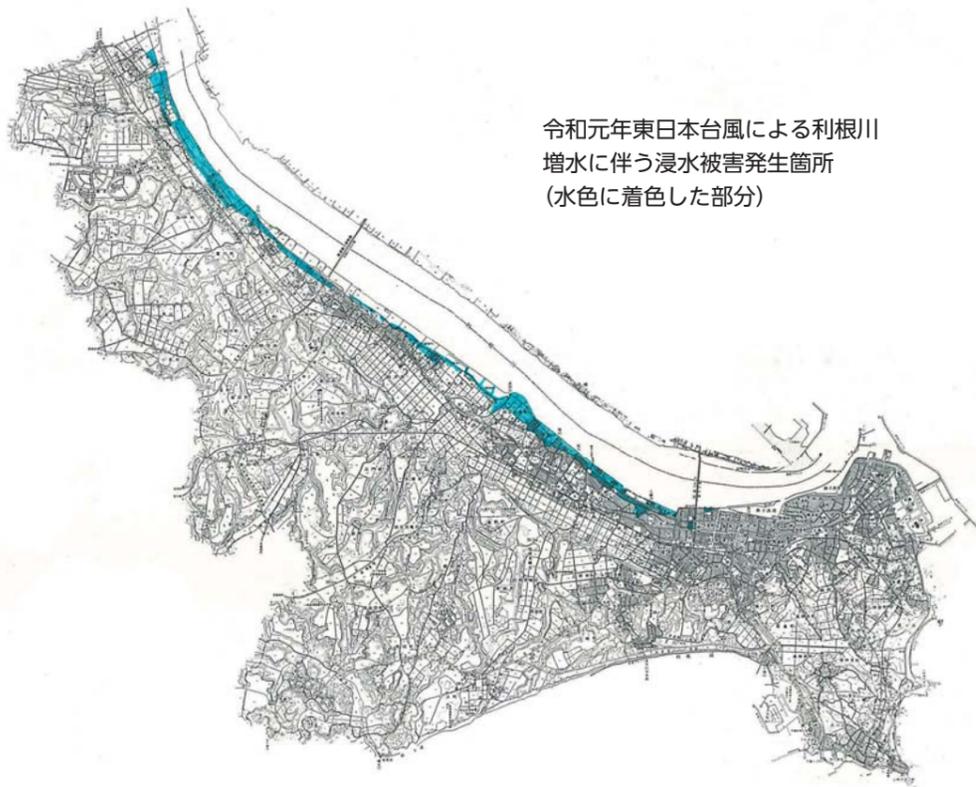


浸水被害

利根川沿いの広い範囲で浸水が発生。河岸から最長300m奥まで水が到達しました。
10か所の避難所が開設され、近年稀にみる雨台風となりました。

- 人的被害 なし
- 床上浸水 25件、床下浸水 69件
- 停電 最大約4,700軒
- 避難所利用者数 延べ716人
(10月11日 接近時～15日 通過まで)



令和元年東日本台風による利根川増水に伴う浸水被害発生箇所(水色に着色した部分)

専門家に聞きました！

CHOSHI BOSAI

過去に学ぶ、防災と生きる。 令和元年 東日本台風

床上浸水が発生した災害。利根川の氾濫対策を考える。

☎ 危機管理室 ☎ (24) 8193

- 1 松岸町の様子
- 2 本城ドック前の道路にも水が
- 3 森戸町では利根川の水が水路に溢れ浸水発生(台風通過後 令和元年10月14日撮影)



川の専門家

水を治め、命を守る。



国土交通省関東地方整備局
利根川下流河川事務所
事務所長
おぶち やすまさ
小瀨 康正 さん

今より安全で安心して暮らせる地域に

暴れ川として古くから知られる利根川。度重なる氾濫で、人々の生命や財産が失われてきました。近年、一番の浸水被害は、「令和元年東日本台風」の増水です。利根川の水位観測所では、氾濫危険水位を超える箇所もあり、現在堤防整備中の箇所などから、川の水が溢れ、銚子市内で多くの家が浸水しました。

利根川の河口から15kmまでは、堤防がない「無堤防区間」となっていて、浸水被害のリスクが高い区間となっています。

堤防

防をできる限り早く完成させ、浸水被害を最小限に抑えることが大切です。大雨が降った際などの住宅側の排水は、樋管から利根川へ流します。日頃から、地域の安全安心を考え、利根川の堤防整備を進めています。ご理解とご協力をお願いします。

利根川治水のはじまり

徳川家康が、江戸の町を利根川の氾濫から守るため、利根川の流れを銚子市(東側)方面へ変えたことが、「利根川の東遷」と言われ、現在の利根川の治水のはじまりとされています。これ以降、堤防、水門や排水機場の新設・改修、河口堰や河口の導流堤の築造など総合的な治水対策を実施しています。

地球温暖化の影響で、いつでも、大雨が降ってもおかしくない状況です。ローリングストックや食料の備蓄を心がけて、もしもに備えましょう。

土のうを準備！

浸水被害のおそれがある世帯を対象に、土のう袋や山砂を用意しています。

桜井町公園は堤防工事の期間“利用休止”

令和6年度に予定されている堤防工事と公園部分の工事期間中は、公園利用者の安全確保のため、桜井町公園の利用を休止させていただきます。期間は改めてお知らせします。ご理解とご協力をお願いします。

☎ 都市整備室 ☎ (24) 8945

- 1 令和元年東日本台風の際、桜井町公園の周辺も浸水
- 2・3 平時の桜井町公園。イベントが開催されることも。多くの人で賑わいます



利用休止
桜井町公園の一部も堤防に

対策 | 堤防整備



樋管ってなに？
住宅側に降った雨を、川に排水する目的の施設です。川の水位が高い時は、ゲートを開け、逆流を防止し、溢れないようにします。

堤防、入ってもいいの？
堤防上の平らな部分は、サイクリングやお散歩などでも大丈夫です。ルールを守って、安全にご利用ください。

- 1 完成した堤防(令和5年3月 森戸町)
- 2 完成した樋管(令和4年3月 高田町)
- 3 整備箇所を説明する小瀨事務所長(香取市の事務所内)



水を治める
利根川からの浸水を防ぐ堤防整備が進む